

令和7年度								工 事 仕 様 書							
工 事 名		河越館跡駐車場撤去工事													
工 事 場 所		川越市大字上戸地内													
路 河 川 名 称															
事 業 名															
工 事 大 要		本工事は「週休2日制適用工事（現場閉所型）」である。 工事面積 1610.0㎡ 残土処理 240㎡ 黒土搬入・敷均し 160㎡													

案内図



工事場所



上戸小学校

国指定史跡河越館跡(史跡公園)

縮尺 1 : 2500

20 30 40 50 60 70 80



変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1. 04	機械経費(賃料)補正	1. 02		
単価適用年月	(R0706) 令和07年06月						
工 期	当 初	自		至	令和 7年 10月 29日		
		口 数					
	変 更			至			
経費適用年月	令和07年06月						
主たる工種	公園工事						
施 工 地 域	市街地 (D I D 補正) (1) -3						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 月単位						

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
公園緑地整備・改修						式			
				1					
公園整備工						式			
				1					
公園土工						式			
				1					
土工						式			
				1					
小規模掘削						m3			第1号一位代価表
				13					
掘削						m3			第2号一位代価表
				230					
残土処理						m3			第3号一位代価表
				240					
構造物撤去工						式			
				1					
構造物等撤去工						式			
				1					
舗装版切断						m			第4号一位代価表
				8					
舗装版破碎						m2			第5号一位代価表
				27					

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	構造物取壊し（有筋）				m3			第6号一位代価表
				16				
— — —	木柵撤去				m3			第7号一位代価表
				1				
— — —	運搬処理工				式			
				1				
— — —	As切断濁水運搬処理				式			第8号一位代価表
				1				
— — —	As殻運搬処理				m3			第9号一位代価表
				1				
— — —	Co殻運搬処理（有筋）				m3			第10号一位代価表
				16				
— — —	木くず運搬処理				m3			第11号一位代価表
				1				
— — —	廃プラスチック運搬処理				m3			第12号一位代価表
				2				
— — —	スクラップ処分				t			第13号一位代価表
				0.01				
— —	購入土搬入工				式			
				1				
— —	黒土搬入・敷均し工				式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	黒土搬入				m3			第14号一位代価表
				160				
— — —	耕耘工				m2			第15号一位代価表
				1,610				
—	仮設工				式			
				1				
— —	仮設工				式			
				1				
— — —	敷き鉄板設置・撤去工				式			
				1				
— — — —	敷き鉄板設置・撤去				m2			第16号一位代価表
				320				
— — — —	敷き鉄板賃料				枚			第17号一位代価表
				68				
— — —	防塵処理工				式			
				1				
— — — —	散水車				回			第18号一位代価表
				6				
—	保安工				式			
				1				
— —	【交通誘導警備員】				式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	【交通誘導警備員】					式			
				1					
— — — —	交通誘導警備員 B					人日			第19号一位代価表
—	直接工事費					式			
				1					
— —	共通仮設費計					式			
				1					
— —	共通仮設費(積分)					式			
				1					
— — —	運搬費					式			
				1					
— — — —	仮設材運搬費					t			第9501号一位代価表
				55					
— — —	共通仮設費(率分)					式			
				1					
—	純工事費					式			
				1					
— —	現場管理費					式			
				1					
—	工事原価計					式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書								
工事区分 工種 種別 細別・規格				数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ _ 一般管理費等					式			
				1				
工事価格					式			
				1				
_ 消費税相当額					式			
				1				
工事費合計					式			
				1				

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

第1号一位代価表

小規模掘削

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
掘削		m3			第1号施工P
土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準以外)	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第2号一位代価表

掘削

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
掘削		m3			第2号施工P
土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第3号一位代価表

残土処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬		m3			第3号施工P
小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 12.0km以下	100				
建設発生土受入費(石灰)		m3			
(第1～第3種建設発生土) 地山	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第4号一位代価表

舗装版切断

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		m			第4号施工P
アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第5号一位代価表

舗装版破碎

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎積込(小規模土工)		m2			第5号施工P
全ての費用	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第6号一位代価表

構造物取壊し(有筋)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし		m3			第1号施工表
鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第7号一位代価表

木柵撤去

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
堆積塵芥収集(人力処理)		m3			第6号施工P
収集・集積・積込みのみ	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第8号一位代価表

As切断濁水運搬処理

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アスファルト切断濁水運搬費		台			
積載量2t 運搬距離 15kmまで					
アスファルト切断濁水処分費		m3			
中間処理後,最終処分場に搬入〔焼却 又は溶融含まず〕	0.01				
合 計		式			

第9号一位代価表

As殻運搬処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第7号施工P
舗装版破碎,機械積込(小規模土工),有り,2.5km以下,全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 川越県土整備事務所 適用区分 As 廃材	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第10号一位代価表

Co殻運搬処理（有筋）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第8号施工P
コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし、機械積込、有り、3.3km以下、全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 川越県土整備事務所 適用区分 Co 廃材 [有筋]	250				
合 計		m3			
	(1		当り		

第11号一位代価表

木くず運搬処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
木くず処理		m3			
	100				
ダンプトラック運搬		m3			第2号施工表
有、16.5km以下、普通	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第12号一位代価表

廃プラスチック運搬処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
廃プラスチック処分費		m3			
	100				
ダンプトラック運搬 有, 16.5km以下, 普通		m3			第2号施工表
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第13号一位代価表

スクラップ処分

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
スクラップ ヘビーH3		t			
	100				
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t級、吊能力2.9t, 有り, 7.0km以下		t			第9号施工P
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

第14号一位代価表

黒土搬入

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
客土		m3			
黒土	100				
路体(築堤)盛土		m3			第10号施工P
2.5m以上4.0m未満	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第15号一位代価表

耕耘工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
小型機械土工(トラクター)		m2			第4号施工表
耕起, 砂・砂質土	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第16号一位代価表

敷き鉄板設置・撤去

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置・撤去		m2			第6号施工表
設置・撤去	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第17号一位代価表

敷き鉄板賃料

100.000 枚 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm), 整備費あり, 不足分弁償金なし, t/枚		枚			第8号施工表
	100				
合 計		枚			
	(1		当り		

第18号一位代価表

散水車

100.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防塵処理(散水作業) 537 m, 5000 m		回			第9号施工表
	100				
水		m3			
	160				
合 計		回			
	(1		当り		

第19号一位代価表

交通誘導警備員 B

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人日			第11号施工表
合 計		人日			
	(1		当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 6 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第12号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)		t			第13号施工表
	100				
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 6 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第12号施工表
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	鉄筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) ダンプトラック運搬

100.00 m3 当り

(WB440210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転 普通		日			第3号施工表
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	DID区間の有無	有
J03	運搬距離	16.5km以下
J04	タイヤ損耗費	普通

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) ダンプトラック運転

1.00 日 当り

(WK440050)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)		人			
軽油		L			
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		供用日			JAC
タイヤ損耗費 10t積級 普通 供用日		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 タイヤ損耗費

入力名称
普通

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 小型機械土工(トラクター)

100.00 m2 当り

(WB610310)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
トラクター運転 耕起		hr			第5号施工表
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 作業区分
J02 土質

入力名称
耕起
砂・砂質土

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) トラクター運転

1.00 hr 当り

(WK610020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			
軽油		L			
トラクタ[ホイール式] 機械質量1t級		hr			JAC
合 計	1	hr	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
耕起

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板設置・撤去

100.00 m2 当り

(WB253610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転		日			第7号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
設置・撤去

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ(クローラ型)運転

1.00 日 当り

(WK250590)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0008 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×3048mm 90日以内		枚・日			
整備費(敷鉄板) 22×1524×3048mm	1.000	枚			
合 計	1	枚	当り		

条件名称
J01 敷鉄板の種類
J03 整備費の有無
J04 不足分弁償金の有無

入力名称
22×1,524×3,048(mm)
整備費あり
不足分弁償金なし

第 0009 号 一位代価表(施工歩掛表) 防塵処理(散水作業)

1.00 回 当り

(WB253710)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
散水車[トラック架装型]5500~6500L		hr			第10号施工表
合 計	1	回	当り		

条件名称
J01 作業1回当りの対象延べ路線
延長L
J02 給水場所までの片道距離(d)

入力名称
537 m
5000 m

第 0010 号 一位代価表(施工歩掛表) 散水車[トラック架装型]5500~6500L

1.00 hr 当り

(K1108008)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)		人			
軽油		L			
散水車[トラック架装型] 5500~6500L		hr			JAC
合 計	1	hr	当り		

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表) 交通誘導警備員B

1.00 人日 当り

(WB010212)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	人日	当り		

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	発注機関区分	関東・中部・近畿
J02	片道運搬距離(実数入力)	6 km
J04	製品長区分	12m以内
J05	運搬割増率	各種(実数入力)
J06	運搬割増率(実数入力)	0
J07	その他の諸料金の有無	無

第 0013 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の積込み取卸し費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み、取卸し費(仮設材等)	2.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	積込み、取卸し(往復分)

第 0001 号 一位代価表(施工 P 構成表) 掘削

1 m3 当り

(CB210100)

施工P(機20.800%, 労71.280%, 材 7.920%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3		20.8		K1
運転手(特殊)		71.28		R1
軽油		7.92		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 土質
J02 施工方法
J05 施工数量

入力名称
土砂
上記以外(小規模)
小規模(標準以外)

第 0002 号 一位代価表(施工 P 構成表) 掘削

1 m3 当り

(CB210100)

施工P(機27.260%, 労61.700%, 材11.040%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		27.26		K1
運転手(特殊)		61.7		R1
軽油		11.04		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 土質
J02 施工方法
J05 施工数量

入力名称
土砂
上記以外(小規模)
小規模(標準)

(CB210110)

施工P(機24.450%, 労63.420%, 材12.130%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		24.45		K1
運転手(一般)		63.42		R1
軽油		12.13		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
 J02 土砂等発生現場
 J02 積込機種・規格
 J03 土質
 J04 DID区間の有無
 J14 運搬距離(km)(DID区間有)

入力名称
 小規模
 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
 有り
 12.0km以下

(CB430510)

施工P(機15.420%, 労57.130%, 材27.450%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		10.49		K1
特殊作業員		19.6		R1
土木一般世話役		10.55		R2
普通作業員		8.73		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		23.29		Z1
ガソリン レギュラー		2.83		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
舗装版種別
J02 アスファルト舗装版厚
J05 費用の内訳

入力名称
アスファルト舗装版
15cm以下
全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工P構成表) 舗装版破碎積込(小規模土工)

1 m2 当り

(CB210720)

施工P(機20.800%, 労71.280%, 材 7.920%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
小型バックホウ(クローラ)[標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山 積0.13m3		20.8		K1
運転手(特殊)		71.28		R1
軽油		7.92		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 費用の内訳

入力名称
全ての費用

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 堆積塵芥収集(人力処理)

1 m3 当り

(CB320730)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		76.98		R1
土木一般世話役		16.75		R2
軽作業員		6.27		R3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
収集・集積・積込みのみ

第 0007 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機18.570%, 労72.350%, 材 9.080%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		18.57		K1
運転手(一般)		72.35		R1
軽油		9.08		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 殻発生作業
J02 積込工法区分
J03 DID区間の有無
J10 運搬距離(km)(DID区間有)
J13 費用の内訳

入力名称
舗装版破碎
機械積込(小規模土工)
有り
2.5km以下
全ての費用

第 0008 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機41.690%, 労43.880%, 材14.430%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		41.69		K1
運転手(一般)		43.88		R1
軽油		14.43		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 殻発生作業
J02 積込工法区分
J03 DID区間の有無
J04 運搬距離(km)(DID区間有無)
J13 費用の内訳

入力名称
コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
機械積込
有り
3.3km以下
全ての費用

(CB010410)

施工P(機13.580%, 労83.540%, 材 2.880%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t		13.58		K1
運転手(特殊)		42.54		R1
特殊作業員		41		R2
軽油		2.88		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 トラック機種
 J02 DID区間の有無
 J04 片道運搬距離(km)DID有

入力名称
 クレーン装置付2t級、吊能力2.9t
 有り
 7.0km以下

(CB210510)

施工P(機15.860%, 労75.540%, 材 8.600%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		8.3		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3～4t		7.56		K2
運転手(特殊)		66.88		R1
普通作業員		8.66		R2
軽油		8.6		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
施工幅員

入力名称
2.5m以上4.0m未満

特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、川越市建設工事標準請負契約約款及び埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、川越市の発注する次の工事に適用する。

工 事 名 河越館跡駐車場撤去工事

工事場所 川越市大字上戸地内

(監督員の権限)

第3条 川越市建設工事標準請負契約約款、埼玉県土木工事共通仕様書、建設副産物の手引き及び川越市土木工事共通仕様書、本特記仕様書によるものとし、特に定めのない事項については、監督員と協議の上決定するものとする。

(目的)

第4条 本工事は、現在の河越館跡史跡公園利用者駐車場として借地している土地を、借地前の状態(畑)に戻すことを目的とした工事である。

(交通規制について)

第5条 本工事は、原則として資材搬入、発生土搬出等必要に応じて、片側交互通行による交通規制を行い一般交通との錯そうを防止すること。また、通学路であることから一般交通への看板周知及び周辺住民、学校等への周知等を行い事故防止に努めること。

道路使用許可条件を遵守して施工しなければならない。ただし、監督員と協議の上、必要と認められた場合は、規制方法、規制区間、規制期間を変更することができる。

なお、交通誘導員の配置について、工事実施日1日につき3人を標準とする。

(施工条件等)

第6条 本施工場所は史跡指定範囲であるため、監督員の指示に従い掘削を行うものとする。

(建設発生土の搬出)

第7条 本工事により発生する建設発生土については、以下に示す土質改良プラントへの搬出を想定しているが、別の施設を選定する場合には、事前に監督員と協議し、承諾を得ること。なお、搬出に先立ち受入れ条件等を確認し、監督員に報告すること。

・搬 出 先 株式会社ホートー 川越リサイクルプラント

(中間検査)

第8条 本工事の中間検査は省略する。

(週休2日制適用工事)

第9条 本工事は「週休2日制適用工事(現場閉所型)」の対象工事である。実施は、川越市週休2日制適用工事要領(土木工事)(令和6年11月1日施行)によるものとする。要領は、川越市総務部技術管理課ホームページで確認のこと。

(工事書類(写真)電子納品)

第10条 本工事は、「川越市工事書類(写真)電子納品運用取扱基準」の対象工事である。取扱基準は、川越市総務部技術管理課ホームページで確認のこと。

(その他)

第11条 砕石撤去・運搬、黒土搬入及び敷均しの施工中において、粉塵対策を十分に行い、隣接地の住民、施設利用者に被害を与えないように注意すること。

と。

＊川越市土木工事共通仕様書は、川越市総務部技術管理課ホームページで確認のこと。

川越市総務部技術管理課ホームページ

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/shisei/info/1007964/1007974/1007978.html>

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書及び川越市改良工事特記仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、川越市建設部道路街路課の発注するアスファルト舗装版の切断作業に適用する。

(濁水の処理)

第3条 受注者は、アスファルト舗装切断作業を行いながら濁水を吸引のうえ、タンク等に貯留し、作業後速やかに、濁水を処理施設へ運搬し処分する。

- ・種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥）、0.01m³
- ・中間処理施設 (株)山一商事 リサイクルセンター
- ・処理方法 中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

2 やむを得ない理由がある場合は、別途監督員と協議するものとする。

(条件)

第4条 受注者は、濁水を処理する業者を、産業廃棄物の汚泥(アスファルト舗装版切断時に発生したもの)の中間処分業の許可を得ており産業廃棄物管理票(マニフェスト)にて管理できるものから選定する。

2 濁水の運搬は、元請負業者が行うこととする。ただし、やむを得ない理由があると発注者が認めた場合は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥(アスファルト舗装版切断時に発生したもの)の運搬許可を得ている業者に委託することができる。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書にアスファルト舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処理に関する計画書、受注者と処分業者の許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥(アスファルト舗装版切断時に発生したもの)の運搬許可のある業者に委託した場合は、受注者と運搬業者との契約書の写し及び運搬業者の許可証の写しを添付すること。

3 受注者は、工事完了後、速やかに産業廃棄物管理票(マニフェスト)のD票及びE票の写しを監督員に提出すること。

4 受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥(アスファルト舗装版切断時に発生したもの)の運搬許可のある業者に委託した場合は、B2票の写しも監督員に提出すること。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、バキューム式以外の工法(舗装切断時に濁水を生じない等)を使用する場合において、事前に発注者と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

川越市環境方針

基本理念

川越市は、現在の環境を保全し、より良い環境を創造して、次の時代を生きる私たちの子孫に引き継いでいかななくてはならないと認識します。

近年、地球温暖化の影響と考えられる自然災害、熱中症、感染症など、様々なリスクが高まっており、地球温暖化は、人類の生存基盤に係る最も重要な環境問題の一つとなっています。また、私たちの生活に影響が大きいエネルギー問題への関心が高まっており、これまでも増して地域の自然的・社会的条件に応じた、実効性のある取組が不可欠となっています。

よって、川越市は、地域の環境の保全とより良い環境の創造に向けて率先して行動し、その取組を地域全体に広げていくことによって、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を構築していきます。

基本方針

川越市は、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」の脱炭素社会実現に向けた取組をはじめとして、環境に影響を与える要因を市独自の環境マネジメントシステムを用いて継続的に改善することによって、環境に配慮した自治体であることをめざします。

- 1 「小江戸かわごえ脱炭素宣言」に基づき、国や他の自治体とともに「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」の脱炭素社会を目指し、市民・事業者・民間団体と力をあわせて地球温暖化対策の推進に努めます。
- 2 事務・事業の重要性や、それらが環境に与える様々な影響を十分認識した上で、適切な環境配慮を行います。特に、エネルギー使用の合理化と環境負荷の低減を図ります。
- 3 市の施設、設備の適切な管理、事故の備えによる環境汚染の予防に努めます。
- 4 環境に関する法規法令、条例、協定その他の合意事項を順守するとともに、自ら定めた環境への取組を率先して進めます。
- 5 環境基本計画などの各種計画に従って、技術的・経済的に可能な範囲で達成すべき目的及び目標を定めます。

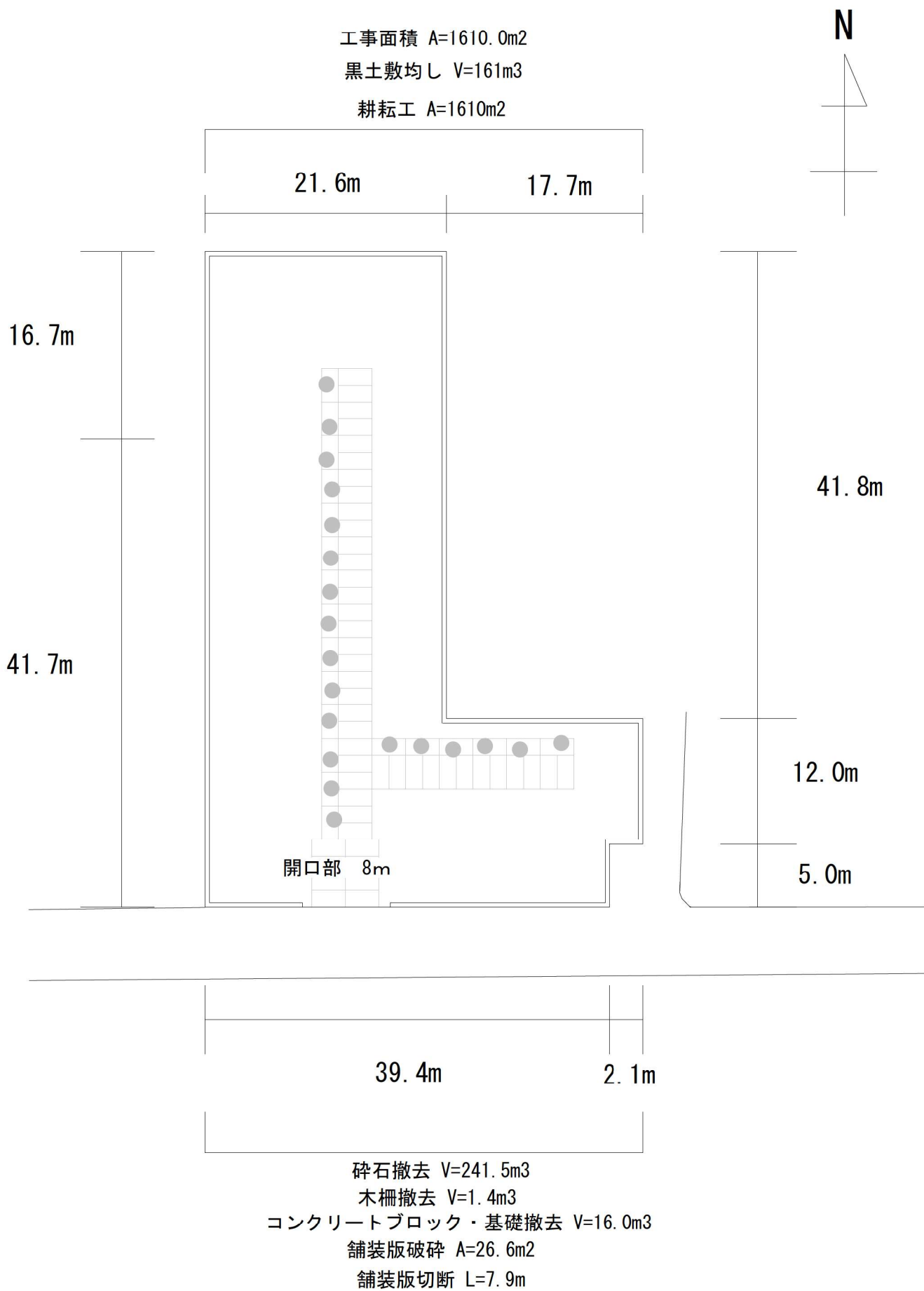
また、取組の成果を内外に公表し、意見を反映させることによって、目的及び目標の見直しを図ります。

- 6 全職員・本市の委託業務を行う事業者・本市の施設を利用する個人及び団体に、継続的に教育・訓練を行います。
- 7 基本理念、基本方針を踏まえて全職員が環境に配慮した活動を行うとともに、本市の委託業務を行う事業者・本市の施設を利用する個人及び団体に協力を求めています。

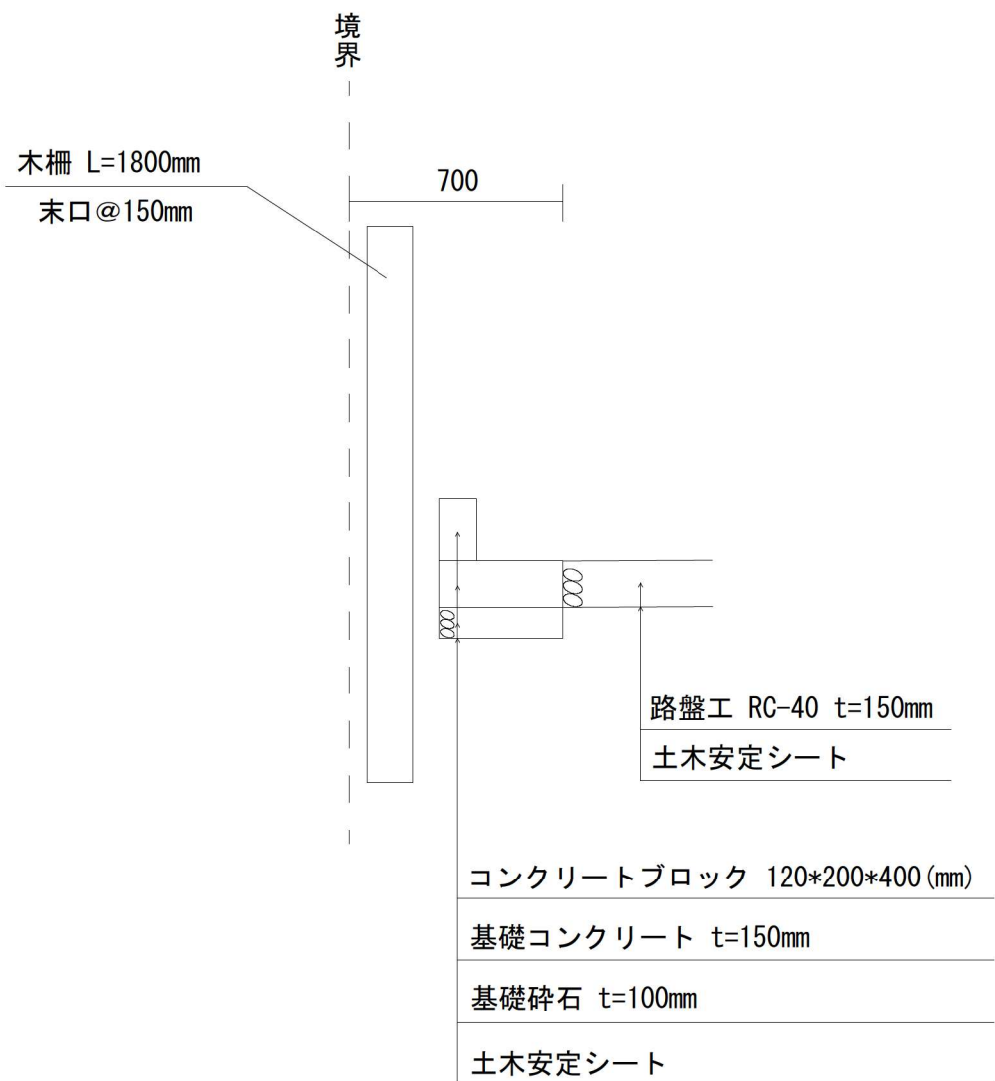
令和7年4月23日 川越市長 森田初恵



平面図 S=1:500



現況断面図 S=1:250



工 事 名	河越館跡駐車場撤去工事
工 事 個 所	川越市大字上戸地内
図 面 名 称	平面図・構造図
縮 尺 図 示 単 位	図 示 図 番 1/1
川 越 市 建 設 部 道 路 街 路 課	